

東京工業大学 キャリアアップ MOT (CUMOT) 実践 DeepTech 事業開発コース

環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程 実施

大学保有の **技術** を活用し、
本カリキュラム内での **新規事業創出** を目指します。

コースの目的

本コースは、社会を変革する先端技術(=Deep Tech)を用いたビジネス創出に必要なエッセンスを、短期間で集中的に学びます。
Deep Tech 創出に必要なマインドセット及びノウハウを習得し、コース終了後に起業できる準備が整うことを目標としています。

コースの特徴

- ☒ **実践性** 大学の保有する実際の先端技術、特許を用い Deep Tech ビジネスをゼロから作り上げます。
また講義の最終回ではベンチャーキャピタリストから評価を受けることができます。
- ☒ **充実の講師陣** 現役のスタートアップ経営者を含む、スタートアップ、テクノロジービジネスの実務に長けた外部講師がクラスを受け持ちます。

コース担当者の挨拶



コース担当教員

東京工業大学
環境・社会理工学院
教授

梶川 裕矢

<経歴> 東京大学大学院工学系研究科化学システム工学専攻博士課程修了。博士(工学)
東京工業大学環境・社会理工学院 教授、東京大学 未来ビジョン研究センター 教授、及び名古屋大学イノベーション戦略室 客員教授、文部科学省「センター・オブ・イノベーションプログラム(COI) プログラム」および内閣府「戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)」構造化チームメンバーとして、イノベーション創出を推進。

<メッセージ> 先端技術をもとにした新規事業創出は、困難でありつつも、従来不可能であったことを可能とし、経済的価値を創出するのみならず、社会を大きく変える契機ともなります。加えて、そのような事業に携わる私たちの人生をより良い、充実したものとすると確信しております。是非、一緒に、DeepTech 事業開発の世界に飛び込みませんか？



コースコーディネータ

株式会社 Technetta
代表取締役

高橋 遼平

<経歴> 京都大学経済学部、東京工業大学環境・社会理工学院博士課程後期卒業 博士(工学)
三菱商事株式会社にて業界特化のクラウドサービスの事業開発に取り組む。
同社退社後、東京大学発特許をベースとした医療系の大学発ベンチャーを起業。

<メッセージ> 大学は日々最先端の研究開発に取り組んでおり、多くの有望なシーズ技術が存在します。その一方、研究開発から事業化までのプロセスにおいて、乗り越えなければならない障壁が多数存在します。これらの障壁をどう乗り越えるか、講師の方々や受講生の皆様と一緒に考えていければと思います。

募集要項

プログラム受講期間

2019 年 10 月 19 日～12 月 14 日 土曜開催 10 時～17 時 20 分(全 10 回)
※変則の日程、時間のため詳細はスケジュールをご確認ください。
※初回の 10/19 は午前中に受講ガイダンスを実施します。(10 時開始予定)
※最終発表・修了式は 12/14 に実施します。(13 時開始予定)

受講対象者

Deep Tech 事業開発に興味のあるスタートアップ経営者、大手企業事業開発担当者、起業を目指す研究者、ビジネスパーソン、ベンチャーキャピタリスト、など。

受講場所

東京工業大学田町キャンパス 713 教室(東京都港区芝浦 3-3-6 キャンパスイノベーションセンター)

受講料

100,000 円(+ 消費税)
※お支払方法については開講日までに振込にて手続きしていただく予定です。(10 月中旬)
お振込み後の受講料の返還はいたしませんので、ご了承ください。

募集人数

20 名(*最小開催人数 10 名)

コース担当者

東京工業大学 環境・社会理工学院 教授 梶川裕矢
株式会社 Technetta 代表取締役 高橋遼平

申込期間

2019 年 8 月 1 日(木)～9 月 13 日(金)(締切日必着)
※定員に達し次第、応募は締め切りますのでご注意ください。

申込方法

願書に必要な事項をご記入のうえ、下記の住所までお送りください。(締切日必着)
申込用紙は専用 web サイトからダウンロードできます。
〒108-0023 東京都港区芝浦 3-3-6 CIC910 CUMOT 事務局 実践ディープテック事業開発 受講申込担当
専用 WEB サイト▶ <http://www.academy.titech.ac.jp/cumot/dt>

受講審査・受講通知

願書をお送りいただいた後、志望理由書等にもとづく書類審査をいたします。(申込順審査)
受講通知についてはメールまたはお電話にてご連絡いたします。(後日、受講許可証を通知)

お問い合わせ

東京工業大学 CUMOT 事務局
【e-mail】cumot-info@mot.titech.ac.jp
※受講についてお問合せがある場合は、メール等にて個別相談にも応じます。

実施体制

【主催】 東京工業大学社会人アカデミー
【事業主体】 環境・社会理工学院(技術経営専門職学位課程)
【修了認定】 修了者には社会人アカデミー長名の「修了証書」を交付いたします。
評価については、出席状況を含め、コースごとに行います。

学習形体

- ・1 コマ 2 時間のうち、講義、ディスカッションまたはワークショップを実施します。
- ・コースを通じて、グループによる事業計画書作成に取り組み、第 10 回で発表を行います。

説明会

実践ディープテック事業開発コース(2019 年度)の募集説明会を開催します。
【日時】 2019 年 8 月 27 日(火)19～20 時
【場所】 東京工業大学 田町キャンパス 713 教室
【内容】 募集要項、カリキュラム説明、プログラムの位置づけ、質疑応答、などを予定しております。
【申込方法】 お問い合わせフォームより「実践ディープテック事業開発コースについて」を選択の上、お問い合わせ内容に実践ディープテック事業開発コース説明会申込」と入力してください



第01回 大学ベンチャー概論I 10.19(土) 13:00-

学 習	スタートアップ事例	マーケティング	事業計画
講 師	株式会社日本総合研究所 プリンシパル 東 博暢		
内 容	・国内外の大学発ベンチャーの事例紹介を通じ、起業に必要なマインドセットやスキルについて理解を深める。 ・自身の目指すスタートアップのイメージを明確にする。		



第02回 大学ベンチャー概論II 10.19(土) 15:10-

学 習	スタートアップ事例	マーケティング	事業計画
講 師	株式会社みらい創造機構 取締役 金子 大介		
内 容	大学とベンチャーキャピタルを取り巻く環境の変化、及びベンチャーキャピタルのビジネス構造の理解を通じて、投資家の目線でベンチャー / 事業を捉える視点を身につける。		



第03回 大学発ベンチャーの実例とケーススタディ 10.19(土) 17:20-

学 習	スタートアップ事例	テクノロジー
講 師	株式会社 PKSHA Technology 代表取締役 上野山 勝也 株式会社 Synspective 代表取締役 新井 元行	
内 容	・スタートアップ経営者とのディスカッションを通じ、起業に必要なマインドセットやスキルについて理解を深める。 ・ソフトウェア、ハードウェアそれぞれに固有の課題について理解し、その解決方法について考察する。	



第04回 先端技術紹介 11.16(土) 10:00-

学 習	テクノロジー	知的財産
講 師	東北大学 特任准教授 吉田 慎哉	
内 容	・先端技術発明者と共同で、事業化に向けた課題についてディスカッションし、大学発ベンチャー創出のノウハウを学習する。 ・本コースで取り扱う技術を選択し、当該技術の強み、弱み、市場性等について考察する。	



第05回 ビジネス構想ワークショップ 11.16(土) 13:00-

学 習	デザイン思考	マーケティング	プロダクトデザイン
講 師	VISITS Technologies 株式会社 代表取締役 松本 勝		
内 容	・ワークショップを通じ、技術をベースとした新規ビジネス創出の為のアイデア出しを実施する。 ・第四回で取り扱った技術を、具体的なサービス / プロダクトに落とし込む。		



第06回 技術探索と知的財産評価 11.16(土) 15:10-

学 習	テクノロジー	知的財産
講 師	株式会社 Technetta 弁理士 田中 宏明	
内 容	・ワークショップを通じ、関連する先行特許技術の探索及び事業化に向けた知財戦略策定に関する手法を学習する。 ・本コースで取り扱う技術に関する動向を捉え、具体的な知財戦略を策定する。	



第07回 スタートアップのファイナンス法務 11.30(土) 13:00-

学 習	ファイナンス	税務	法務
講 師	有限責任監査法人 トーマツ パートナー 北地 達明 漆間総合法律事務所 所長弁護士 松田 良成		
内 容	スタートアップにおける資金調達に関し、ストックオプションの発行や、注意すべき税務・法務的な観点について学習する。		



第08回 事業計画作成概論I 11.30(土) 15:10-

学 習	事業計画	ファイナンス	テクノロジー
講 師	株式会社 Technetta 代表取締役 高橋遼平		
内 容	・大学技術を用いた事業計画書の事例を基に、ディスカッションを通じ事業計画書作成のノウハウを学習する。 ・事例をもとに、投資家目線での評価と実務上に必要な観点を理解する。		



第09回 事業計画作成概論II 11.30(土) 17:20-

学 習	事業計画	ファイナンス
講 師	株式会社 Technetta 代表取締役 高橋遼平	
内 容	第10回実施のピッチコンテストに向けて、講師、コーディネータとのディスカッションを通じ事業計画書を作成する。	



第10回 ピッチコンテスト 12.14(土) 13:00-

学 習	ベンチャーキャピタル	ファイナンス	事業計画
講 師	株式会社みらい創造機構 取締役 金子 大介 ANRI パートナー 鮫島 昌弘		
内 容	・カリキュラム内で作成した事業計画を基に、投資家に対しプレゼンテーションを行い、現役のベンチャーキャピタリストから計画書の評価を受ける。 ・本コースの総まとめとして、ベンチャーキャピタリストからのフィードバックを、コース終了後の自身のキャリアに活用できるよう、理解を深める。		